

今後の進め方について（案）

携帯電話等周波数有効利用方策委員会の当面の検討の進め方については、次のとおりとする。

【全体概要】

- ・ 10月中旬を目途に、周波数検討WGから示された700/900MHz帯の割当案につき、主に技術的観点から検討を行い、その結果を適宜周波数検討WGに報告する。

【具体的進め方】

- ・ 当分の間、当会合は携帯電話等周波数有効利用方策委員会と700/900MHz帯移動通信システム作業班との合同会合として開催する。なお、検討内容に応じて、必要とされる専門家等に適宜出席を要請する。
- ・ 当会合では、まず先に900MHz帯の干渉検討等を行い、その後、700MHz帯について検討を行う。
- ・ 検討対象となる与干渉システム－被干渉システムの各組合せにつき、別紙1のとりまとめ担当を決め、各システム間における干渉発生及びその回避の可能性等（ガードバンドやフィルタ特性の設定等）につき検討を行う。各担当は、検討結果につき当会合に適宜報告を行う。
- ・ 周波数検討WGの検討状況を適宜取り込むとともに、検討の節目において、当会合の検討状況を周波数検討WGに報告する。
- ・ 当会合は原則水曜日 15:30 から、場所は金融庁 13 階第一特別会議室で開催する。
- ・ 想定スケジュールは別紙2のとおり。

干渉検討のとりまとめ担当案

	検討対象業務	携帯側担当	隣接側担当※
①	携帯電話（新 800M と 900M）	ドコモ、KDDI、SBM、EM、UQ	-
②	パーソナル無線	SBM、EM	-
③	MCA	EM、SBM	MRC、JAMTA
④	R F I D	SBM、EM	パナソニック
⑤	S T L	SBM、EM	NHK
⑥	T V 放送	ドコモ、KDDI	NHK、日テレ
⑦	I T S	ドコモ、KDDI	トヨタ、三洋
⑧	F P U	KDDI、ドコモ	NHK、日テレ
⑨	ラジオマイク	UQ、インテル	パナソニック
①a	携帯電話（700M）	ドコモ、KDDI、SBM、EM、UQ	-
①b	I T S と F P U / ラジオマイク	-	(P)
①c	R F I D と M C A	-	パナソニック MRC、JAMTA

※作業班構成員からとりまとめ役を指定しているが、これ以外の者の検討への参加を妨げるものではない。

当面の会合スケジュール

(日時・場所)	(主要議題)
9月2日(木) 16:00～ @三田	・ 今後の進め方等
9月15日(水) 15:30～ @金融庁	・ 900MHz 帯の検討①
9月22日(水) 15:30～ @金融庁	・ 900MHz 帯の検討②
9月29日(水) 15:30～ @金融庁	・ 700MHz 帯の検討①
10月6日(水) 15:30～ @金融庁	・ 700MHz 帯の検討②
10月13日(水) 15:30～ @金融庁	・ 700/900MHz 帯割当案の検討
10月20日(水) 15:30～ @金融庁	・ 委員会報告骨子案の検討
10月27日(水) 15:30～ @金融庁	・ 委員会報告案の検討